



# 駐在所速報

## 今こそ特殊詐欺被害防止のための対策を行いましょ！

近年、西神楽地区(千代ヶ岡・就実地区を含む)や美瑛町を含む近郊で、特殊詐欺の被害が発生しています。

下の事例は、西神楽地区、美瑛町で実際にあった事例です。詐欺の被害に遭わないための対策をしっかり行いましょう。何をしたらいいかわからない方は、お気軽にご相談ください。



### 近郊で実際にあった事例 1

未払いのお金があると連絡があり、契約解除するための手数料をギフトカードで支払うよう言われたケースです。

犯人たちは怪しまれないよう、近くのコンビニ数店舗でギフトカードを買うよう指示し、店員からカードの用途について質問された場合の回答についても指示していました。

その後も、事務手数料や違約金等の名目で更なる支払いを求められ、被害に気がついた時には100万円以上のギフトカードを購入(振り込み)していました。

### 近郊で実際にあった事例 2

未払いのお金があると連絡があり、未払い金を支払うよう言われたケースです。

本日中に支払わなければ裁判や差押さえになる等と言われ、お金を用意できない場合は旭川市の貸金業者のATMに行き借りてくるよう指示していました。

また犯人たちは、被害者が誰かと相談できないよう、お金を振り込むまで電話を切らないでATMまで行くよう指示していました。

このケースでは、被害者はATMに向かう途中で警察官と接触する機会があり、警察官に話をしたことでお金を支払わずに済みましたが、ATMに向かう途中で警察官に会っていなければ犯人の言うことを信じてお金を支払うつもりでした。

### 近郊で実際にあった事例 3

息子を名乗る者から「会社に損害をだしてしまい、一部を自分が立て替えなければならず用立てしてほしい」と言われたケースです。

同居の家族が不審に思い、警察に連絡して未遂に終わりましたが、被害者は息子からの電話だと信じきってしまい、警察官が銀行にお金を下ろしに行こうとする被害者を説得しても聞き入れない状態で押し問答になりました。

警察から息子に連絡し、息子から「そのような電話はしていない」と被害者に伝えることで、ようやく被害に気がつき、警察官から銀行に行くことを阻止されたことで未遂に終わりました。